## 倉敷市自然の家

**MAR** 

20







## 令和5年度 主催事業

## 感謝祭のご報告

参加家族:50家族177名、職員・スタッフ9名、ボランティア10名



一年間の感謝の気持を込めて、感謝祭を行いました。前日までの穏やかな天気とは打って変わり、気温が5℃より上がらず、時折雨やみぞれが降る中での実施となりました。そんな中、50家族の方がお越しになり、自然の家の様々な活動を楽しんでくださいました。

## ○実施した活動

**・木工あそび** ・うぐいす笛作り

・火おこし体験 ・グラウンドゴルフ

・たき火体験・おしるこ作り

・ネイチャーゲーム・所内オリエンテーリング

**・ドミノ、カプラ** ・体育館あそび

雨天の為、どの活動も屋根のある場所に移動して実施しましたが、当日は寒かったため、開会と同時にたき火コーナーへ行く方がたくさんいました。暖を取りながら、おしるこをすすり、焼きマシュマロを堪能されていました。また隣では、親子や仲間でグラウンドゴルフを楽しんでいました。











玄関前では、サツキの植え込みの前でジーッと何かを探している人たち。色々な種類のカエルのフィギアを探しているのだそうです。自然の中に溶け込んでいるカエルを探すのは一苦労。カモフラージュ(カエル編)というネイチャーゲームを体験していました。一方、いろりの家では廃材を使った木工遊び。毎月行っているプレーパークでもおなじみの活動ですが、今回は感謝祭用に、いつも

レーパークでもおなじみの活動ですが、今回は感謝祭用に、いつも 以上に大小様々な材料を用意しました。剣を作ったり何かを飾るた めの棚を作ったり。中には椅子を作っている人がいて驚きました。

うぐいす笛作りでは、ナイフを使って上手に竹を削り、いい音が 出るように調整した結果、「ピー!ピー!」という音が出るように なりました。

そうしていると、部屋の中で焦げ臭い匂いがしてきました。まいぎりを使って火おこしをしているこどもたちの方から、煙が上がり、「オー!ついた!」という声が聞こえました。小さな火種に優しく息を吹きかけていくと、ボワッと炎が上がりました。

悪天候の中でしたが、大勢の方が自然の家を訪れてくださり、親 子で様々な体験活動をしてくださいました。

自然の家では、来年も同時期にこのような感謝祭を企画しています。次回は、よりパワーアップして開催したいと思います。 ぜひお楽しみに!